



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

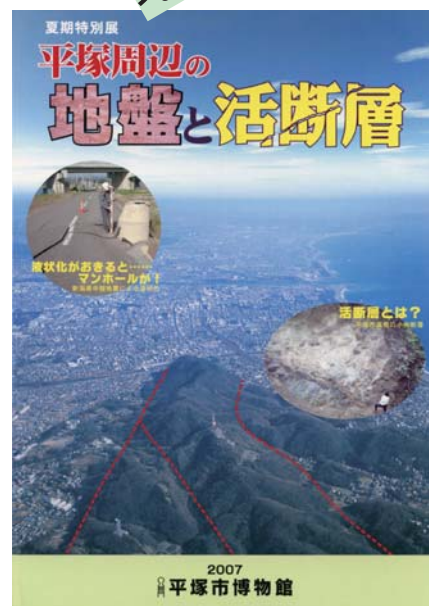
2012.6月号

寄贈品コーナー

平塚の地盤と活断層

地盤図増刷!

期間：6月16日（土）～7月29日（日）



展示と増刷した図録

昨年、3月11日の東日本大震災では、相模平野地域でも、平塚市岡崎・真田・根坂間、秦野市南鶴巻、茅ヶ崎市みずきなどで、地盤が沈下したり、液状化により砂が吹き上がったり、ブロック塀が倒壊したり、瓦が落下したり、電柱が傾いたりしました。被害が大きかったこれらの地区はいずれも台地を刻む小河川の谷戸で、かつて水田地帯であったところで、厚い軟弱地盤からなっている地域でした。地震後、博物館には、市民の皆様から地盤についての問い合わせが多数寄せられました。博物館では2007年に特別展「平塚周辺の地盤と活断層」を開催し、同名の展示解説書と「平塚周辺の地盤図」(25,000分の1)を刊行しました。これらの書籍と地盤図は、震災後に売り切れてしまったので、今回、新たに増刷いたしました。ここでは、書籍と地盤図の再刊にあわせて、「平塚の地盤と活断層」について展示します。平塚市域の地盤がどのような地層や地形からなっているのか、どういう地盤が軟弱地盤と呼ばれるのか、液状化はどういうところで発生しやすいのか、活断層はどこに走っているのかなど、私たちの住む平塚の地盤について、見直していただけたらと思います。

地盤図増刷

図録「平塚周辺の地盤と活断層」[付図別売]

(1000円)

付図「平塚周辺の地盤図」 (300円)

受付にて6月16日より販売予定。

講演会「地震と平塚の地盤—軟弱地盤と活断層—」

日時：7月15日(日)14時～16時

場所：博物館講堂

参加：自由

6月のプラネタリウム

一般投影 「太陽と星の動き」

6月16日～7月15日 土曜日午後2時、日曜日午前11時・午後2時

夏の大三角形、さそり座など、夏の夜の基本星座の探し方や、星の位置の変化をわかりやすく解説します。4年生の理科単元の学習にも最適な内容です。夏休み・星の観察シーズンを迎える前に、ぜひ見ておきましょう。

幼児向け投影

「だれがおひさまかくしたの？」

6月16日～7月14日 土曜日午前11時

日食をテーマにした幼児団体向けの投影を一般公開します。幼児向けなので、投影中に子どもたちが騒いだりしてもOK。満天の星空をのびのびお楽しみください！



観覧料 200円
(65歳以上・18歳未満無料)
定員 70名
(両投影共通)



満員のプラネタリウム (5月20日)

金環日食

—観察会・プラネタリウムの盛況—

首都圏では173年ぶりとあって、話題が過熱沸騰した金環日食。当日は雲が多い天気となりましたが、金環のとき、薄雲から奇跡的にリング状の太陽が現れました。雲のせいで「銀環日食」という感じでしたが…。

平成23年度
春期特別展

平塚と相模の城館 閉幕



展示室内

3月17日からお送りしました平成23年度春期特別展「平塚と相模の城館」がゴールデンウィークで閉幕しました。

意外に身近なところにある城や館、普段なじみのない中世の歴史や資料、そしてあまり知られていない郷土の先人たちの足跡を、少しでも感じていただければ幸いです。

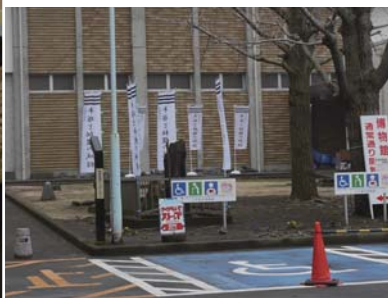
関連行事への多くのご参加ありがとうございました。



平塚の遺跡を歩く



展示解説



連続講座「平塚合戦絵巻」

博物館こどもフェスタ2012レポート

今年も大盛況だった博物館こどもフェスタ2012、今回は実習生の荘さんにレポートしてもらいましょう。

すごくいい天気とともに、「博物館こどもフェスタ2012」の幕が上がりました。屋上での「太陽を見よう」イベントは順調に開催されました。参加者に正しい太陽を見る方法を色々教えました。日食の時は忘れずに観察しましょう！せっかくのフェスタ、特別に博物館のぶたいうら探検ツアーをしました。学芸員がガイドして、普段見られない博物館の裏顔を案内しました。

科学教室では地質関連のイベントが用意され、朝はあま〜いチョコやココアを使って、断層や溶岩の模様を表現しました。午後は有孔虫化石を含む石灰岩で標本を作る行事です。単純な作業とみられますが、実際標本を作る時、気をつけないと失敗しやすいものです。

そしてこどもと言えば、やはり遊ぶことは大事、そのため博物館では昔の遊び道具をいっぱい用意しました。今のこどもにとってはあまり見たことがないものかもしれません。キャッキョッしながら遊んで楽しそうな笑顔がいっぱい。



おいしいおだんごになれ!

最後に一日のイベントの幕を閉めるのは紙芝居です。古い民家のなかで、ボランティアたちは色々な物語を用意しました。今年のこどもフェスタはみなさんのおかげで盛り上ります。来年もみなさんの参加を待っています!



初めて見た博物館の裏側。
想像とっしょだったかな?

昔の道具で、今ではあまり使っていないものも用意しました。石臼でした。それを使ってひいた米の粉は午後のだんごづくりの材料になります。こどもたちの待ちきれない様子は微笑ましいです。屋外では、もっと昔の生活を体験できるイベントも用意しました。弓矢と火起こしです。最初はうまくいかないですが、コツを捕まえると意外にやりやすいです。



紙芝居でみなさんと一緒にフェスタの終わりを迎えました。

くんじょう

燻蒸作業のため休館します

休館期間

6月4日(月)～6月15日(金)

博物館が所蔵する資料は、地域の記憶を伝え、地域のこれからを考えるための大切な財産です。この資料を虫やカビの害から守るために、必要に応じて「燻蒸」という作業を行なっています。

これにともない、6月4日(月)から15日(金)までの期間を休館とさせていただきます。休館中、館内への立入はできませんが、電話やメールでのお問い合わせには応じることができます。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

6月

1	金	古文書講読会 お囃子研究会 ◎星を見る会	講堂 講堂 科学教室	プラネタリウム「ゴッホが描いた星空」 寄贈品コーナー「金環日食」 燻蒸休館 寄贈品コーナー「平塚の地盤と活断層」 プラネタリウム幼児投影「だれがおひさまかくしたの？」 プラネタリウム「太陽と星の動き」 (7月15日)
2	土			
3	日			
4	月	休館日		
5	火	燻蒸休館		
6	水	◎星を見る会「金星の太陽面通過」	噴水前広場	
7	木	燻蒸休館 展示解説ボランティアの会	青少年会館	
8	金	燻蒸休館		
9	土	燻蒸休館		
10	日	星まつりを調べる会	野外	
11	月	燻蒸休館		
12	火	燻蒸休館		
13	水	燻蒸休館		
14	木	石仏を調べる会	金目地区	
15	金	燻蒸休館		
16	土	古代生活実習室	科学教室	
17	日	◎ろばたばなし	相模の家	
18	月	休館日		
19	火	地質調査会	工作室	
20	水	裏打ちの会 民俗探訪会	科学教室 逗子市	
21	木	展示解説ボランティアの会	野外	
22	金	古文書講読会	講堂	
23	土	お囃子研究会	講堂	
24	日	平塚の古代を学ぶ会	野外	
25	月	休館日		
28	木	石仏を調べる会	豊田地区	
29	金	お囃子研究会	講堂	
30	土	○平塚の遺跡を歩く 地域史研究ゼミ 平塚の空襲と戦災を記録する会	野外 特別研究室 特別研究室	

7月

2	月	休館日		寄贈品コーナー「平塚の地盤と活断層」 (7月29日) 特別展「レンズが見た平塚」 (9月9日)	プラネタリウム「太陽と星の動き」 (9月30日) プラネタリウム「エレンの宇宙」 (7月29日)
5	木	展示解説ボランティアの会	講堂		
6	金	古文書講読会	講堂		
8	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂		
9	月	休館日			
10	火	地質調査会	工作室		
12	木	石仏を調べる会	特別研究室		
13	金	古文書講読会	講堂		
14	土	古代生活実習室	科学教室		
15	日	◎ろばたばなし	相模の家		
16	月	祝日開館(海の日)			
17	火	休館日			
18	水	民俗探訪会 裏打ちの会	特別研究室 科学教室		
19	木	展示解説ボランティアの会	講堂		
20	金	古文書講読会 ◎星を見る会	講堂 科学教室		
21	土	お囃子研究会 天体観察会	講堂 科学教室		
23	月	休館日			
26	木	石仏を調べる会	特別研究室		
27	金	古文書講読会	講堂		
28	土	星まつりを調べる会 ◎平塚の遺跡を歩く 地域史研究ゼミ 平塚の空襲と戦災を記録する会	野外 野外 特別研究室 特別研究室		
30	月	休館日			

☆:展示・プラネタリウム ○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

展示・プラネタリウムと行事

<寄贈品コーナー>

☆「金環日食」

会期:6月3日(日)まで

☆「平塚の地盤と活断層」

会期:6月16日(土)~7月29日(日)

※詳細は本誌1頁参照

<プラネタリウム>

☆プラネタリウム番組「ゴッホが描いた星空」

内容:市制80周年文化ゾーン3館コラボレーション事業。棟方志功が敬愛したというゴッホの絵をテーマにした番組です。

投影日:6月3日(日)までの土、日曜日

時間:(1)午前11時 (2)午後2時

☆プラネタリウム番組「太陽と星の動き」

※詳細は本誌2頁参照

☆プラネタリウム幼児向け番組

「だれがおひさま かくしたの?」

※詳細は本誌2頁参照

<申込制の行事>

○平塚の遺跡を歩く「吉沢館と広川城」

内容:吉沢から広川の城館と遺跡を散策します。

日時:6月30日(土) 午前10時~午後3時

定員:30人(応募多数時抽選)

参加:往復はがきに住所、電話番号、氏名を記入し、6月21日(木)までに申し込む。

<自由参加の行事>

◎星を見る会「月・土星・春の星を見よう」

日時:6月1日(金) 午後7時~午後8時30分

場所:科学教室・屋上

◎星を見る会「金星の太陽面通過を見よう」

日時:6月6日(水) 午前10時30分~、午前11時30分~、午後0時30分~、午後1時30分~、各回30分程度

場所:博物館前 噴水広場

◎ろばたばなし

内容:民家のいろいろばたで昔話を語ります。

日時:6月17日(日) (1)午後1時20分、(2)午後3時

場所:展示室1階「相模の家」

6月の休館日:4~15日、18日、25日